

“ふじのくに” 士民協働事業仕分け結果（事業別個表）

事業番号	3	事業名	環境産業創出事業費
------	---	-----	-----------

1 基本情報

実施日／班名	10月15日 第1班	時間	13:15～14:16
担当課名	経済産業部 新産業集積課	事業費	50,000千円

2 判定結果

仕分け結果		県民評価者判定内訳(人)					
県実施 (抜本見直し)	判定区分別	行政関与不要	5				
		行政関与必要	⑬	国・市町実施	1		
	判定理由別	仕分け結果と同一区分を判定した県民評価者の主な判定理由内訳(人、複数回答有)					
				県実施	⑫	抜本見直し	⑨
						一部見直し	1
				現行・拡充	2		

3 具体的な見直し・改善策又はその他意見

<p>&lt;行政関与不要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 明確な目標を見てない気がします。中小企業に対する支援には賛成ですが・・・</li> <li>・ 国も日本もお金がないので、しっかりした支出の目的がわかるようにアピールしていただきたい。</li> <li>・ 企業があと一歩で、というところで国(県)が助成する気なら、企業が赤字覚悟でもやる気があるものかどうか調査の上助成してもよいのでは。内容が明らかでないことですっきりわからない。</li> <li>・ 規模が小さく中小企業では大手企業に研究開発で勝てないのではないか。</li> <li>・ 新興国との成長取り込みなどは県がやるより国の仕事であるように感じるしこの金額で行えるとは思えない。</li> <li>・ 大手企業が参入してしまう分野であり、県が関与するなら内容を変えて行うべき。</li> </ul> <p>&lt;県実施(抜本見直し)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3年間→2年間(短期にして大幅増予算)</li> <li>・ 事業内容よりも、中小企業融資に力を入れて、事業内容は中小企業に任せる。</li> <li>・ 予算をもっともっと獲得すべき。ととても足りない(今の5倍～10倍)</li> <li>・ 中小企業に任せるのではなく、最新技術を取り入れるべき。静大工学部もよいが、やはり日本のトップ東京大学からの技術習得、地元企業では浜松ホトニクスなど技術習得・研修をすべき。</li> <li>・ 中小企業が開発したくてもできない部門に力を入れる、助けるような形がよいのではないか。</li> <li>・ 各社の技術、パテント、企画を検討して、少ない件数に絞るべきと思います。また原発にブレーキがかかった以上、EVよりバイオによりアルコール燃料にシフトするのではないのでしょうか？</li> <li>・ 現実には国は何もしていませんが、本来は国策に準じて行うべき。また、EV自動車(完成車)など人命に</li> </ul>
--

かかわる製品はリコールのリスクを考えても、中小企業が手を出すべきではないと思います。

- ・ 助成金を支給するための審査基準を明確にしてほしい。(市場調査が必要)
- ・ 静岡県の特性を活かしたニッチ産業への事業とする。
- ・ 成果指標が件数では意味がない。これでは「バラまき」をした件数になってしまう。
- ・ 「助成＝補助金」はあまりにも安易な考えでは。
- ・ 助成金がもらえるから39件もの申請があったのでは。
- ・ 環境産業に限定する必要性を感じないため、スキマ産業的な技術や製品全般を対象にするべき。審査はより厳しく行い、少数精鋭で実用化によるリターンを目指す。
- ・ H24に終了予定の短期政策であるにも関わらず、長期の事後補助を必要とするのは矛盾しているように感じる。最初から予算と時間をかけて大規模に行くか、政策そのものを打ち切るか極端な方策を決めるべきだと思う。
- ・ 本質的に企業を支援するのか、開発内容に支援をするのかみえてこない。
- ・ 内容がすばらしくても資金力に問題なければ支援不要では？
- ・ 中小企業にも開発力があり、それを活かすことができることであれば続けてほしい。単発的に花火だけ打ち上げる支援ならやめてほしい。
- ・ 助成予算の規模が小さすぎるとともに、対象事業が総花的で焦点が定かでない。中小企業対策なら、成果が見定められるものに衣替えが必要である。3年間の限定事業だが、継続性をもたせた事業に見直す必要がある。
- ・ 題目と中身の不一致感がある。
- ・ 投資効果の明確化
- ・ 内容によっては国・民間に移す。

#### <県実施(一部見直し)>

- ・ 広く浅い支援も良いと思うが、目標をしぼって具体的成果が得られる形にすべきと考える。

#### <県実施(現行・拡充)>

- ・ 中小企業の技術を実用化して、環境がよくなっていくよう支援していきたいです。
- ・ 3年で見直すための情報収集、分析をやる。
- ・ 中小企業の意欲、希望、夢をどうぞ大きくしてやってください。